

RJシリーズ導入事例	森定興商株式会社	物流										
												
<p>事業内容</p> <p>パイプ各種・鋼材・建材・住宅機器・空調機器卸売</p>	<p>導入目的</p> <p>トレーサビリティの確保のため、オリジナルの製品ラベルの貼り付けが必要</p>	<p>導入機種</p> <p>4インチ用紙幅 感熱モバイルラベルプリンター RJ-4250WB 10台(2021年11月現在)</p>										
<p>■会社概要</p> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">創立</td> <td style="vertical-align: top;">1938(昭和13)年10月18日</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">代表者</td> <td style="vertical-align: top;">取締役社長 森 裕之</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">従業員数</td> <td style="vertical-align: top;">253名(2021年4月現在)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">事業所</td> <td style="vertical-align: top;">愛知県名古屋市中村区 名駅三丁目22番8号 大東海ビル</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">URL</td> <td style="vertical-align: top;">http://www.morisada.jp</td> </tr> </table>			創立	1938(昭和13)年10月18日	代表者	取締役社長 森 裕之	従業員数	253名(2021年4月現在)	事業所	愛知県名古屋市中村区 名駅三丁目22番8号 大東海ビル	URL	http://www.morisada.jp
創立	1938(昭和13)年10月18日											
代表者	取締役社長 森 裕之											
従業員数	253名(2021年4月現在)											
事業所	愛知県名古屋市中村区 名駅三丁目22番8号 大東海ビル											
URL	http://www.morisada.jp											

加工した鋼材へ製品ラベルを貼付。WMSと連携し、確実な在庫管理と製品トレーサビリティの確保を実現!

! RJ-4250WB導入の背景

建設現場から納品資材のトレーサビリティが求められていた

- メーカーのラベルをそのまま活用していた
- 商材管理のシステム化が必要だった
- 自社発番の製品ラベルが必要

森定興商は全国各地の物流拠点に多種多様な鋼材の在庫を常時保有し、様々な加工ニーズに対応しています。これまでメジャーから納品された鋼材に貼り付けてあるラベルをそのまま活用し、各所へ納品をしていました。昨今、建設現場から鋼材のトレーサビリティのニーズが高まっており、同社はいち早く対応するため加工した鋼材へ自社発番の製品ラベルを発行し、入荷・納品管理から残材の管理までできるWMS(在庫管理システム)を導入しました。



! RJ-4250WBを選択した理由

防塵性が高く、貼り付け作業のしやすさが必要

- 防塵性能が高く、衝撃にも強い
- 広い工場内で持ち歩きたい
- システム連携がしやすい

同社の流通センターは、長尺の鋼材加工が多いため広大な工場面積を有します。人員が限られているなかで、加工したその場でラベル貼付を行うために、作業効率上プリンターのモバイル性は必要条件でした。また、鋼材を加工する際には、目に見えない鉄粉が出るため、携帯しているプリンターを守るために防塵性と硬い鉄へぶつけても壊れにくい点も必要な中、ブラザーのモバイルプリンターが最も適したプリンターでした。



! RJ-4250WB導入の成果

確実なトレーサビリティの確保と作業効率大幅削減

- 自社製造番号による在庫管理徹底
- 在庫管理作業の平準化
- 手書き作業がなく作業効率向上

これまで納品された鋼材を加工した後、必要な情報を鋼材に直接手書きで対応していました。新たに導入したシステムでは、スマホで母材ラベルを読み取り、加工後に自社発番の製品ラベルを貼り付けます。まだ使用できる残材へも残材ラベルを発行することで、在庫の管理を徹底することができました。また、これまで手作業で行っていた作業が全てシステム化され、作業効率は大幅に向上了することができます。このシステムは福岡と広島の流通センターから始まり、全国の流通センターへと順次展開予定です。



ご導入いただいた代表的機種

RJ-4250WB

対落下衝撃性能は、業界最強クラス※1の2.1m※2

防塵防滴性能はIP54に準拠

長時間稼働に適した大容量リチウムイオン充電池

確実な在庫管理と製品トレーサビリティの確保

- ① 商品ラベルをスマホで読み取って積荷情報を確認
 ▶▶森定専用ラベル(母材)を発行・貼付



- ② WMS(在庫管理システム)にて必要条件を入力。
 ▶▶自動的に取扱い表が完成



- ③ スマホで母材ラベルを読み取後、加工開始。
 ▶▶森定専用ラベル(製品)を発行・貼付



- ④ 積込前の出荷検品時に森定専用ラベル(製品)のQRコードを読み、出荷完了とする。



■お客様の声

新たな在庫管理システムの導入に、
 ブラザーのラベルプリンターが
 最も導入しやすいプリンターでした。

森定興商株式会社 |
 名古屋営業部 営業推進グループ 課長 |
 古川 雄一 様



■お客様の声

在庫管理システムを導入してから、
 ヒューマンエラーや
 入力ミスがゼロになりました。

森定興商株式会社 |
 福岡流通センター センター長 |
 泉 利彦 様



社内で新しい仕組みを作る上で、開発コストにおいては社内承認を得る中で非常に大きな壁ではありますが、今回導入検討したブラザーのラベルプリンターは導入コストも抑えられ、システム連携におけるSDKが無償提供されている点も導入スピードを早くできた要因のひとつです。SDKはシステム連携しやすいプログラムで、開発工数を大幅に抑えることができました。導入コストだけでなく、開発段階から相談に乗っていただき、またデモ機無料貸し出しサービスは、システム導入を進める上で大助かりされました。当社の加工現場に相応しいプリンターはブラザー製品しかありませんでした。今後は全拠点で同システムを導入し、全社での在庫管理システムを確立し、確実なトレーサビリティを行っていきたいと考えています。

導入事例紹介サイト



ブラザー製品により、さまざまな課題を解決し業務改善に成功された事例の数々をご紹介しています。

<https://www.brother.co.jp/product/biz/business-navi/case/index.aspx>

このカタログの掲載商品、並びに内容についての詳しいことは、お近くの販売店でご相談ください。もし、販売店でお分かりにならないときは、下記ブラザーコールセンターにおたずねください。

brother

ブラザー販売株式会社
<https://www.brother.co.jp/>

〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町15-1

ブラザーコールセンター
<https://www.brother.co.jp/support/>
 電話番号: 0570-061030

受付時間: 9:00~12:00/13:00~17:00 (月~金)

*土日祝・弊社指定休日を除きます。コールセンターの電話番号・受付時間を変更する場合は弊社Webサイトにてご連絡します。

■お問い合わせ、ご相談は、

このカタログの内容は、2021年11月現在のものです。